

カラス

企画者：川内 博（日本野鳥の会・東京支部）

人と共に「カラス」は、ともすれば我々の生活のじゃまになったり、問題を引き起こしたりします。そのため、嫌われたり、害鳥として駆除の対象となったりと、“愛される”野鳥の待遇を受けていない面があります。しかし、真摯に彼らの生態を追うと、そこから興味ある問題点が浮かび上がってきます。自由集会・カラスでは、多面的なアプローチから、カラスの実像を追求しています。今年は、地元奈良出身で、カラスの研究でドクターをとった松原始さんの話を中心に展開していきます。